



Title	「出会いのてつがく」'02年度 終了アンケート 集計結果
Author(s)	
Citation	臨床哲学のメチエ. 2003, 11, p. 50-51
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/7821
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

「出会いのてつがく」'02年度 終了アンケート 集計結果

臨床哲学のメンバーが一年間行ってきたこの授業を反省し、次年度以降の参考にするため、最後の授業で受講生たちにアンケートをお願いした。「批判したら成績に響くのでは?」と言う生徒に、「ノー。次の授業に生かすために批判してほしい。」と返したが、果たして力を込めて批判してくれただろうか。

1. この授業を全体的に評価すると? 5 - 4 - 3 - 2 - 1
* グラフ挿入 (2人 2 - 5 - 0 - 1人)

(*コメント) 全体的評価はまあまあであった。4と評価した生徒は、「けっこう楽しかったし、学校でもやらないこととかあっておもしろかった。」と書き添えてくれた。

2. 印象に残った授業を挙げてください。

(複数回答) 「雑誌づくり」・「ざっし作り」・「ももさん」・「吉見さんと百々さん」・「ざっし モモ 車イス ファッション れんあいマニアの人 岸田さん」
「良 雑誌くれた時の授業。 悪 介護士の次の人の授業は辛かった。」
「・クローンについて考えたり、話しを聞いたりした時。(もともとこうゆう話好き)
・車イスに乗って学校の外へ行った時(たった1~2cmの段差と坂に苦戦...)」
・6/4の助産婦さんの話(ちょうど私の誕生日でした...)」
「最初の方の「わしだ」?さんの「あいさつ」の授業」「特になし」

(コ) 三学期の雑誌作りや、ファッション美術館の百々さんは特に印象に残ったよう。

3. もっとここをこうしたらしい、こうして欲しいということはありますか?

「ぱっとしなかったので...」
「おもしろく、長い話はおもしろくない」「講師の人ののはなしだけのときはつらい」
「一つのテーマをもっと長くしてやつたらいい。一週間2時間1テーマではなくて1ヶ月8時間1テーマ。」
「恋愛のことについてもっと時間を取ってほしいかなと。」
「自由度をもっと高くしたらいいと思う。」「自由なでかいをしたい」「特になし」

4. もっとこんなことがしたいということはありませんか?

「学校の外に出るようなことを多くしたらしいと思う。」「スポーツ」
「ない」・「特ないです」・「特になし」

(コ) 3と4への回答は、授業をする側にとって難しい要望ばかりだが、これらを受け止め、できるだけ応えていきたい。

5. 現在選択しているエリアと、進路の予定を教えてください。

現在のエリア名: 情報表現 6名 うち表現(音楽)1名以上、(美術)2名以上
スポーツ健康 2名 福祉 1名
国際コミュニケーション 0 環境自然 0 理数 0
回答なし 1名 *グラフ化する

進路の予定: 進学 大学 3名 / 短大 / 専門学校 3名 / 就職 3名 ? 1名 *グラフ化する

希望の学部や分野、仕事があれば教えてください。

(進路) 大学: 「分野 美術系、仕事 イラストレーター(動物、まんが系)など」
「福祉などに行けたらいいなと。あと農業などもいいと思う。」
「日本史の勉強がしたい」

専門学校: 「福祉関係。整備(車)関係」「コンピュータかんけー」

就職: 「音楽」「ゲーの一」

(コ) 情報表現エリアの選択者が多かった。進路予定は大学も就職もさまざま。

(コ) 生徒たちは、この授業は嫌ではなかったが、もっと面白くするよう望んでいる。また、この度も「コンピュータかんけー」とか「げーのー」との表現を見ると、我々ももう少し何とかできることはないかと思わなくてはいけない。ともあれこの授業の受講生たちには一年間の出会いに感謝し、これからも元気で活躍してほしい。そして我々ももう一度、福井高校で「出会いのてつがく」に臨もう。

'02年度「出会いのてつがく」協力者（肩書きは当時）

鷲田 清一 臨床哲学教授

百々 徹 神戸ファッション美術館学芸員

本間 直樹 臨床哲学講師

玉地 雅浩 高雄病院理学療法士

伊藤 悠子 芦原病院看護師

霜田 求 大阪大学大学院医学系研究科医の倫理学助教授

中岡 成文 臨床哲学教授

岸田 智 臨床哲学博士後期課程

吉見 由香 フリー・アナウンサー

重信 嘉彦 介護老人保健施設ニューラーフガラシア介護福祉士

西川 勝 介護老人保健施設ニューラーフガラシア看護師 / 臨床哲学博士前期課程

田中 俊英 ドーナツトーク社 / 淡路プラッツ / 臨床哲学博士前期課程

稻葉 一人 京都大学大学院医学系研究科 / 科学技術文明研究所特別研究員

Lyudmila Slavianska 臨床哲学博士後期課程

高橋 綾 臨床哲学博士後期課程

三浦 隆宏 臨床哲学博士後期課程

会沢久仁子 臨床哲学博士後期課程